

平成22年第1回臨時会

飯 島 町 議 会 会 議 録

平成22年1月20日 開会
平成22年1月20日 閉会

飯 島 町 議 会

平成22年 第1回飯島町議会臨時会議事日程
平成22年1月20日 午前10時00分 開会・開議

1 開会（開議）宣告

1 議事日程の報告

1 町長議会招集あいさつ

日程第 1 会議録署名議員の指名について

日程第 2 会期の決定について

日程第 3 諸般の報告

日程第 4 第 1号議案 飯島町高齢者地域支えあい拠点施設設置条例の一部を改正する条例

日程第 5 第 2号議案 荒田地区高齢者支えあい拠点施設の指定管理者の指定について

日程第 6 第 3号議案 平成21年度飯島町一般会計補正予算（第6号）

日程第 7 第 4号議案 町道堂前線赤坂第一踏切拡幅工事施行に関する協定の締結について

1 町長あいさつ

1 閉会宣告

○出席議員（12名）

1番 久保島 巖	2番 中村明美
3番 坂本紀子	4番 浜田 稔
5番 堀内克美	6番 倉田晋司
7番 三浦寿美子	8番 北沢正文
9番 竹沢秀幸	10番 宮下 寿
11番 平沢 晃	12番 松下寿雄

○説明のため出席した者

出席を求めた者	委任者
飯島町長 高坂宗昭	副町長 箕浦税夫 総務課長 中村澄雄 住民福祉課長 中村芳美 産業振興課長 鎌倉清治 建設水道課長 塩沢兵衛 会計課長 豊口敏弘
飯島町教育委員会	教育長 山田敏郎 教育次長 浜田幸雄

○本会議に職務のため出席した者

議会事務局書記	千村弥紀
議会事務局書記	伊東晴子

本会議開会

開 議 長 平成22年1月20日 午前10時00分
おはようございます。
ただ今から、平成22年第1回飯島町議会臨時会を開会します。
議員各位には、慎重なご審議をいただくとともに、円滑な議事運営にご協力いただきますようお願いをいたします。
これより本日の会議を開きます。
本日の議事日程についてはお手元に配布のとおりです。
開会に当り、町長からごあいさつをいただきます。

町 長 おはようございます。臨時議会招集にあたりまして一言ご挨拶を申し上げます。平成22年1月12日付飯島町告示第1号をもって、平成22年第1回飯島町議会臨時会を招集をいたしましたところ、議員各位には時節柄ご多忙中にもかかわらず全員の皆さまのご出席を賜り、心から厚くお礼を申し上げます。早いもので平成22年もはや3週間が過ぎようとしております。議員各位におかれましてはそれぞれに希望に満ちた新年をお迎えのこととお喜びを申し上げます。年が明けても社会、経済、政治情勢等一層まあ混沌としておるわけでございますけれども、今年こそ何としても良い年であってほしいと切に願っているところでございます。そうした中、新年に入り町長として町内の企業訪問を今行っておるところでございますが、それぞれの企業の皆様は長引く大変厳しい状況の中で一生懸命に努力をされて、精一杯がんばっていただいている姿を拝見し本当に頭の下がる思いであり、心から敬意を表しながら激励を申し上げているところでございます。この中で製造業につきましては全般的に受注の回復が見られるところでございますけれども、商業部門におきましては依然として消費低迷など厳しい状況が続いております。全予定した企業の訪問が終わってまとまった段階でまた内容等についてご報告できる機会があればというふうに考えておるところでございます。町といたしましても住民相談に応じるために生活、雇用、住宅、資金融資などセーフティーネットサービスとしての総合窓口を住民福祉課内に設けまして、関係各課連携して対応できる体制を現在とっているところでございます。

一方行政におきましては現在新年度予算の編成作業を行っておるところであります。新政権による具体的な施策も少しずつ見えてきている中で増加する一方の行政需要にどう応えていくのか、限られた財源を駆使しての予算編成を強いられているところでございます。また国の第2次補正予算によりますきめ細かな臨時交付金事業というのが創設をされるわけでございますけれども、町といたしましてもこれに期待をしておるところでございますが、国会の不安定要素もありまして大変心配をしておりますが、国の予算が決まり次第飯島町としての対応ができるよう準備を進めているところでございます。

さて、今議会臨時会にご提案を申し上げます案件につきましては、条例案件が1件、予算案件が1件、契約案件1件、その他案件1件の計4件でございます。いずれも重要案件でございますのでなにとぞ慎重なご審議をいただき、適切なる決定を賜りますようお願いを申し上げまして臨時議会招集のご挨拶といたします。どうぞよろしく願いいたします。

議 長 日程第1 会議録署名議員の指名を行います。
本臨時会の会議録署名議員は、会議規則第115条の規定により、4番 浜田 稔 議員、5番 堀内克美 議員を指名します。

議 長 日程第2 会期の決定を議題とします。
本臨時会の会期につきましては、議会運営委員会において協議をしておりますので、議会運営委員長の報告を求めます。
堀内議会運営委員長。
議会運営委員長 会期につきましてご報告を申し上げます。本日午前9時00分より議会運営委員会を開催し、本臨時会の会期にいて審議をいたしました。議案の内容等から勘案しまして、本日1日限りで決定されましたのでご報告を申し上げます。以上です。

議 長 お諮りします。ただいまの委員長報告のとおり、本臨時会の会期は本日1日限りとしたいと思えます。ご異議ありませんか。
(異議なしの声多数)

議 長 異議なしと認めます。従って会期は本日1日限りとすることに決定しました。堀内委員長自席へお戻りください。

議 長 日程第3 諸般の報告を行います。
議長から申し上げます。先の12月定例議会において議決されました「ヒブワクチンの早期定期予防接種化等を求める意見書」、「高齢者の肺炎球菌予防接種への公費助成等に関する意見書」並びに「水力発電施設周辺地域交付金（電源立地地域対策交付金制度）の交付期間延長等を求める意見書」については、去る12月18日に関係行政庁に提出しましたので報告をいたします。次に折山議会事務局長は病気療養のため出席しておりません。なお、議会事務局長職務代行を千村書記に、書記の職務代行を伊東職員に要請し出席しております。次に本会議に説明員として出席を求めた方は別紙のとおりであります。
以上で諸般の報告を終わります。

議 長 日程第4 第1号議案飯島町高齢者地域支えあい拠点施設設置条例の一部を改正する条例
日程第5 第2号議案荒田地区高齢者支えあい拠点施設の指定管理者の指定について一括して議題とします。
本案について提案理由の説明を求めます。

副町長 それでは、第1号議案飯島町高齢者地域支えあい拠点施設設置条例の一部を改正する条例について提案理由の説明を申し上げます。このたび平成21年度地域介護福祉空間整備事業によりまして、荒田地区の高齢者支えあい拠点施設が施設整備されまして、近く供用開始となるために関係条文に当該施設を加えること、合わせまして関連する議会の議決に付すべき公の施設の利用及び廃止に関する条例につきまして、関係する条文の整備を行うものでございます。
続きまして、第2号議案荒田地区高齢者支えあい拠点施設の指定管理者の指定について提案理由の説明を申し上げます。第1号議案で設置されます荒田地区高齢者支えあい拠点

施設につきまして、設置目的を効果的かつ効率的に達成するため、荒田耕地が管理を行うことにより事業効果が期待できると判断しまして、指定管理者の候補者として選定いたしました。なお第1号議案附則にありますとおり、既に指定管理をしております他の施設との期間を合わせるために、平成23年3月31日を今回の指定管理機関と定めてまいりたいと思っております。以上2議案の細部につきましては、ご質問によりまして関係課長から説明させていただきますのでよろしくご審議の上ご議決を賜りますようお願い申し上げます。

議長 これから質疑を行います。質疑はありませんか。
(なしの声)

議長 質疑なしと認めます。これで質疑を終わります。
これから案件ごとに討論採決を行います。
初めに、第1号議案飯島町高齢者地域支えあい拠点施設設置条例の一部を改正する条例について討論を行います。討論はありませんか。
(なしの声)

議長 討論なしと認めます。これで討論を終わります。
第1号議案飯島町高齢者地域支えあい拠点施設設置条例の一部を改正する条例を採決します。お諮りします。本案は原案のとおり決定することにご異議ありませんか。
(異議なしの声)

議長 異議なしと認めます。従って第1号議案は原案のとおり可決しました。

議長 次に、第2号議案荒田地区高齢者支えあい拠点施設の指定管理者の指定について討論を行います。討論はありませんか。
(なしの声)

議長 討論なしと認めます。これで討論を終ります。
第2号議案荒田地区高齢者支えあい拠点施設の指定管理者の指定について採決します。お諮りします。本案は原案のとおり決定することにご異議ありませんか。
(異議なしの声)

議長 異議なしと認めます。従って第2号議案は原案のとおり可決しました。

議長 日程第6 第3号議案平成21年度飯島町一般会計補正予算(第6号)
日程第7 第4号議案町道堂前線赤坂第一踏切拡幅工事の施行に関する協定の締結についてを一括して議題とします。
本案について提案理由の説明を求めます。

町長 それでは只今上程されました第3号議案並びに第4号議案につきまして、一括して提案説明を申し上げたいと思います。まず、第3号議案平成21年度一般会計の補正予算(第6号)について提案説明を申し上げます。予算規模につきましては歳入歳出予算の総額にそれぞれ170,553,000円を追加し、歳入歳出それぞれ5,077,735,000円とするものでございます。今回の補正につきましては町道堂前線のJR踏切改良工事についてJRとの協議が整い、工事を平成21年度及び22年度の2カ年にわたって実施をするための債務負担行為の補正と、これに関連する平成21年度の歳入歳出予算を補正をするものでございま

す。

また地域介護福祉空間整備事業といたしまして、町内6地区、これはあの耕地の関係になりますが、高齢者支えあい拠点施設を建設するとともに、飯島・七久保両地区の交流センター、これはそれぞれの公民館でございますが、これを整備するための補正予算も併せて計上をいたしました。いずれの事業につきましても今年度中に事業着手を行うために今回補正措置を行うものでございます。

次に、第4号議案町道堂前線の赤坂第一踏切拡幅工事の施行に関する協定の締結についてでございます。今回のJR東海との工事施工に関する協定につきましては、国道153号伊南バイパスと現国道とを赤坂・石曾根地籍で連結する町道堂前線の拡幅改良工事に合わせて、JR飯田線赤坂第一踏切の拡幅工事をJR東海に委託をするものであります。この協定による踏切改良が行われますと平成23年4月には町道堂前線全線が竣工することになり、地域に安全でスムーズな道路交通が確保されるものと思っております。また国道153号伊南バイパスにつきましても、本郷の起点からこの堂前線まで全区間で現在工事が進められておりまして、平成22年中の第1次暫定供用開始を目指していただいております。以上2議案、3号議案につきましては各課長から、また4号議案につきましては担当課長から説明を申し上げますので、よろしくご審議をいただきまして、ご議決賜りますようお願い申し上げます。

総務課長 (補足説明)

住民福祉課長 (補足説明)

建設水道課長 (補足説明)

議長 これから質疑を行います。質疑はありませんか。
5番

堀内議員 4号議案の関連でお伺いしますが、協定の金額が決まったわけでございますけれども、当初見込みを、町の方で見込みをしていた委託料の金額よりも高かったんだか安かったんだかその辺についてお伺いしたいと思います。

建設水道課長 実は平成20年の9月議会でこのJR協定の債務負担行為をお願いしております。その時には協定には至らなかったんですが、その時の金額では150,000,000で債務負担を組ませていただいておりますので、それよりは安くなっておるということでございます。
他にありませんか。

議長 9番
竹沢議員

10ページに関わりまして質問やらを申し上げたいと思いますが、先ずあの本事業でございますけれども、町長の努力によりまして南街道を皮切りにですね今回の第3次要望を含めましてトータルで17カ所くらいかな、の施設がこのできるわけでありまして、特に厚生労働省等々へ数回足を運んでいただきまして、この事業が地区の要望がですね早期に実現できるようにご努力していただいたことに対しまして心から敬意を表する次第であります。

そこで何点かお伺いしますが、本日可決されるとですね2月頃にまあ内示があるというお話でございますが、予算上あの年度をまたがるのが想定されますので繰越明許になるかどうかということが1点。それから2点目ですけれども、各地区によって事業費が違います。で、私の柏木にもあちこちからここに書いてあるところからも視察にお出でいただ

いておりますけれども、各事業主体によっては、というか地元では増築を計画しておるところと新築を計画しておるところがあるように推察致しますので、その区分けが分かったら、どこが増築でどこが新築ということを説明をいただきたいと思います。

最後になりますけれども、こうした事業がですね概ねあの当町できて、各耕地ごとに高齢者支えあいのまあ拠点施設ができたということで、まあハード面での充実という整備はできたと思います。で、それぞれの皆さんからも声があるんですけども、もともこの施設の本来の目的であります、私ども柏木もそうですけれども、高齢者がこうした施設を有効に利用してですね、高齢者の皆さんがいろんな趣味やスポーツや料理や、まあいろんな体験をしながら支え合っていくそこが本来の一番の目的でありますので、その部分について概ねあの当町としての施設整備がこちらで完了してくると思いますので、そうしたソフト面でのですね指導を是非あの建設の暁にはさせていただいて、会計検査等々でも自信を持って対応できるようなそういう対処を是非お願いしたいと思います。以上3点。

住民福祉課長 それではお答えをいたします。先ず繰越明許の件でございますが、先程お話を申し上げましたとおり2月上旬頃という電話にて内示が来るということですので、おそらく設計管理が目一杯になるかと思っておりますので、ほとんどの部分について繰越明許になるというふうを考えております。それから増築、改築の区分でございますが、今年度だけに限りますと改築の部分が荒田耕地それから鳥居原それから石曾根の3カ所かと思われま。その他の部分は新築というふうに承知をしております。それから会計検査対策でございますが、指定管理者の指定並びに条例等に基づきましてそれぞれ基本協定書あるいは管理業務の仕様書等に基づいて適切な管理をしていただくようお願いをしておりますのでよろしく願いをいたします。

議 長 他にありませんか。

8番

北沢議員

赤坂第一踏切の工事に関する件でありますけれども、工事が1年にわたるといってございまして、実際にあの踏切を現在の既存のものが通れなくなる期間がイコールであるかどうかという点について、もしお分かりになりましたらお願いをしたいと思います。それとあのまあ相手が非常にあの慎重に工事をされるということで工期が1年とられているわけでございますけれども、実際まあ3月31日までかかる見通しであるかどうか、少し早めにそういったものが現場では出来上がるかどうか、そんな点についての見通しがございましたらお願いしたいと思います。

建設水道課長 それではあの通行止めに要する期間というか、その関係ですが、一応あの協定の中には工程表等が協定の中に入ってまいります。で、最初はあの準備工等が中心になると思いますが、軌道敷、いわゆるレール等の工事につきましては夏場のこの膨張する期間、これを避けなきゃならないということで、だいたい本格的に始まるのはその軌道敷に係るのは9月以降という形になると思います。そういう関係で9月以降ある程度長い期間慎重にやられますので通行止めの期間が出るかというふうに予想しております。まあその場合の迂回路は十分町の方としても確保するような形で考えております。それから3月一杯までかかるかということですが、一応あの赤坂第三踏切の撤去、それから町のそこの踏切への接続というか舗装等の取り付け、安全施設等も含めてですが、まあそういったものを含めて3月31日ということでございますので、一応あの最終的には3月31日という目標でござ

議 長

1番

久保島議員

いますのでご理解をいただければと思います。そんなところでよろしいでしょうか。他に質疑ありませんか。

飯島地区交流センター及び七久保地区交流センターのこの支えあい拠点の内容について、どんな内容なのかお答えをお願いいたします。

教育次長

それではあの地区交流センターの関係でございますが、飯島成人大学センターの関係につきましては増築が33㎡、改修が650㎡余りでございます。七久保林業センターにつきましては増築が約70㎡、改修が420㎡でございます。内容につきましてはほとんどバリアフリー化、それからスリッパ等を不要としたカーペット化等、それからあの構造築につきましては交流スペースの拡大が主の内容になります。

議 長

4番

浜田議員

他に質疑ありますか。

地域介護福祉空間整備事業についての質問ですけれども、先ず先程あの集会所的あるいは公民館的という非常に微妙な表現がございましたけれども、これは例えば集会所の立て替えという認識でよろしいのかどうかというあの考え方をひとつ伺いたいと思います。それからもう一つはこの国の予算額ですね総額の中で飯島町に交付される今回ののはまあ先程の770,000,000ですか、これはだいたいどのくらいの比率を占めているのかもしご存じであれば伺いたいと思います。それから3番目にこの利用についてですね会計検査対策という消極的な意味ではなくて、当然あの交付金の本来の目的というのは記述されているわけですので、それを活かすために当然指定管理者に指定された側もそうですし、それから町の側としてもですねこれを活用するための具体的な施策を今後各年度ごとに盛り込んでいただきたいとふうに私は思うわけですけれども、まあそういったことをお考えであるのかどうか、以上3点お伺いいたします。

町 長

具体的にはこれはあの平成20年度から取り組んでまいった事業でございますけれども、トータル的に今ご報告した数字でもって各地区で取り組んでいただいておりますという事業内容でございます。ご承知のとおりあの時代は高齢化社会を迎えておまして、如何にしてこのお年寄りの皆さん方がいつまでも元気でまあ過ごしていただき、その居場所づくりというようなことも言えるのではないかと思いますけれども、まあ名前は地域支えあい、地域介護空間というようなことで付いておりますけれども、これまでの従来のまあ在宅介護あるいはそれぞれの施設介護に加えてですね、これからのまあ時代の要請としてこの地域介護というところにひとつ目をつけていくと、あの補助金制度そのものもまあそういう狙いでございまして、具体的にはこのバリアフリー化を伴ったり、また水洗トイレの改修等、そういうまあ施設改良の機能アップを図ってこの居場所づくりをしていくということでございまして、当然のことながらこれはあの大いに活用をいただいて、それから地域間交流あるいは地域内の交流等も含めたり、またお年寄り子ども等のまた交流も含めて、いろんなまあ多面にわたっての施設をご利用をいただくという目的でございます。従ってあの形としてあの老朽化したので建て替えるというようなイメージは当然あるわけでありまして、ひとつのものを新しい施設に生まれ変わらせてそして今その目的に沿った施設利用としての目的に沿った利用をいただくということが大前提でありますから、是非あの効果を上げていかなきゃならないし、またそう是非お願いをしたいというふうに思っ

ております。従ってあのここでまあ一段落するというような希望からいきますとまあ節目になると思います。またあの耕地の関係の皆さん方集めてですね是非そのことを更に浸透をして、それから折りに触れて町も担当をしてまたあのその利用効果の検証と言っちゃなんですけれども、実際の現場の状況を常にまあ把握をしながら十分効果の上がるような対応をしてまいりたいというふうに思っております。それからちょっと恐縮ですがあの私ものはっきりあれなんですけれども、国の予算が 45,000,000,000 くらいというような形の中で飯島がまあこういう数字っていうことで、ちょっと細かくまだ分析しておりませんけれども、次第にあの他の地域にもこうした事業は取り組んで今、今年、来年にかけてというようなことも聞いておりますので、まあ飯島町はおかげさまでここまでまあ整備が進んできたということでございますのでよろしくお願ひしたいと思ひます。

議 長

2番

中村議員

他に質疑はありませんか。

社会福祉費の関係で質問をいたします。この支えあい拠点施設というのが国の交付金で主に設置されているわけですけれども、あのこの一連の中を見ますと一般財源から 10,161,000 円が出ているわけですけれども、これはどこの部分で不足してこう使われるようになっているのか教えてください。

住民福祉課長

それではお答えをいたします。ご指摘のあの 10 ページの 10,161,000 円の財源でございますが、8 ページの一般寄付金 8,453,000 円を一般財源化して充当するのと、飯島、七久保、田切、本郷の公民館のそれぞれ 33,000,000 円を超えた部分の一般財源の充当額でございます。

議 長

3番

坂本議員

住民福祉課長

他に質疑ありませんか。

民間の3カ所といわれたんですけれどもその3カ所の名前はどこになるんでしょうか。それではお答えをいたします。3カ所でございますが、昨年度整備をいたしましたアグリネーチャーいいじまの滝ヶ原の交流施設、それから「道」「まんてん」それぞれグループホームのスプリンクラーの整備と増改築の3カ所でございます。

議 長

他にありませんか。

(なしの声)

議 長

質疑なしと認めます。これで質疑を終わります。

これから案件ごと討論・採決を行います。

初めに第3号議案平成21年度飯島町一般会計補正予算(第6号)について討論を行います。討論はありませんか。

(なしの声)

議 長

討論なしと認めます。これで討論を終わります。

第3号議案平成21年度飯島町一般会計補正予算(第6号)を採決します。お諮りします。本案は原案のとおり決定することにご異議ありませんか

(異議なしの声)

議 長

異議なしと認めます。従って第3号議案は原案のとおり可決しました。

議 長

次に第4号議案町道堂前線赤坂第一踏切拡幅工事の施行に関する協定の締結について討

論を行います。討論はありませんか。

(なしの声)

議 長

討論なしと認めます。これで討論を終わります。

第4号議案町道堂前線赤坂第一踏切拡幅工事の施行に関する協定の締結についてを採決します。お諮りします。本案は原案のとおり決定することにご異議ありませんか

(異議なしの声)

議 長

異議なしと認めます。従って第4号議案は原案のとおり可決しました。

議 長

これで本日の日程は全部終了しました。会議を閉じます。

ここで町長からごあいさつをいただきます。

町 長

それでは平成22年第1回飯島町議会臨時会の閉会にあたりましてごあいさつを申し上げます。議員各位におかれましては慎重審議をいただきまして、上程をいたしました各案件をいずれも原案のとおり議決をいただきまして誠にありがとうございました。心からお礼を申し上げる次第でございます。今臨時会は当面する事業にかかわる案件の議決をいただいたわけでありますが、今後、経済・雇用対策を中心とする国の補正予算等の行方に注目をしつつ、必要な措置を適宜に講じてまいりたいというふうに考えております。今後新年度予算編成作業等引き続き厳しい行財政運営事情を踏まえながら、最大限に努力をして町政運営に努めてまいり所存でございます。議員の皆様方には町の発展のため一層のご活躍を心からお願ひを申し上げまして臨時会閉会のごあいさつといたします。大変ありがとうございました。

議 長

以上をもって平成22年第1回飯島町議会臨時会を閉会します。ご苦労様でした。

午前10時44分 閉会

上記の議事録は、事務局書記 千村弥紀の記載したものであるが、その内容の相違ないことを証するため、ここに署名する。

飯島町議会議長

署 名 議 員

署 名 議 員